

2015 (平成 27 年)

【著書】

1. 序文
小山靖史、伊藤 浩
小山靖史、伊藤 浩 編集
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—文光堂, 東京, 2015/4/4
2. 循環器臨床の常識を変えた MDCT—そのコンセプトと活用法—
伊藤 浩
小山靖史、伊藤 浩 編集
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp2-9, 文光堂, 東京, 2015/4/4
3. 冠動脈石灰化によるリスク層別化
大澤和宏
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp24-27, 文光堂, 東京, 2015/4/4
4. 不安定狭心症の診断に非造影 MDCT を活用する
伊藤 浩
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp28-29, 文光堂, 東京, 2015/4/4
5. 冠動脈石灰化の進行とリスク層別化
伊藤 浩
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp30-35, 文光堂, 東京, 2015/4/4
6. 治療による冠動脈石灰化の退職は可能か
三好 亨
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp40-41, 文光堂, 東京, 2015/4/4
7. 心エコーでもできる心臓周囲脂肪の評価
杜 徳尚
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp54-55, 文光堂, 東京, 2015/4/4
8. 腹部脂肪量を評価する
大澤和宏
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp84-85, 文光堂, 東京, 2015/4/4
9. Fractional-flow reserve を MDCT から求める
三好 亨
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp111-113, 文光堂, 東京, 2015/4/4
10. 心筋血流から冠動脈病変の重症度を評価する
大澤和宏
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp121-123, 文光堂, 東京, 2015/4/4
11. その他の不整脈のカテーテルアブレーション
永瀬 聡

- 循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp231-234, 文光堂, 東京, 2015/4/4
12. 心房中隔欠損症の治療方針に活かす
木島康文
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp235-238, 文光堂, 東京, 2015/4/4
13. 肺動脈血栓塞栓症を診断する
赤木 達
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp252-256, 文光堂, 東京, 2015/4/4
14. 肺動脈性肺高血圧症との鑑別
更科俊洋
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp257-260, 文光堂, 東京, 2015/4/4
15. 肺静脈閉塞症および肺毛細血管腫症の CT 所見
赤木 達
循環器臨床を変える MDCT—そのポテンシャルを活かす！—pp261-262, 文光堂, 東京, 2015/4/4
16. 序文
伊藤 浩
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A 中学医学社, 東京, 2015/4/20
17. 拡張不全とはどのような心不全のことをいうのでしょうか？
伊藤 浩
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp1-4 中学医学社, 東京, 2015/4/20
18. 左室心筋の不完全弛緩という病態も拡張不全に関与していると聞きました。その機序に関して教えてください。
中村一文
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp38-39 中学医学社, 東京, 2015/4/20
19. 血管が硬くなるだけでも拡張不全が増えるといわれています。その機序を教えてください。
三好 亨
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp40-43 中学医学社, 東京, 2015/4/20
20. 拡張不全患者における右室機能の評価法とその意義について教えてください。
麻植浩樹
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp96-99 中学医学社, 東京, 2015/4/20
21. 心肥大に伴う心室リモデリングの評価法と分類, その臨床的意義に関して教えてください。
杜 徳尚
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp104-106 中学医学社, 東京, 2015/4/20
22. 拡張不全患者の心電図検査では何に注目したらよいのでしょうか？

- 森田 宏
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp115-118 中学医学社, 東京, 2015/4/20
23. 拡張不全患者における心臓 CT 検査の意義について教えてください。
大澤和宏
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp119-122 中学医学社, 東京, 2015/4/20
24. 血管スティフネスの評価法とその解釈について教えてください。
三好 亨
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp132-134 中学医学社, 東京, 2015/4/20
25. 拡張不全患者に心房細動が合併するとどうなるのか, 病態と治療に関して教えてください。
伊藤 浩
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp139-142 中学医学社, 東京, 2015/4/20
26. 高齢のペースメーカー患者では, 心不全の発症に注意すべきであると聞きました。なぜでしょうか?
西井伸洋
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp151-153 中学医学社, 東京, 2015/4/20
27. 拡張不全患者における ω 3 多価不飽和脂肪酸の効果を教えてください。
中村一文
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp179-180 中学医学社, 東京, 2015/4/20
28. 心不全にカルシウム拮抗薬は推奨されていません。拡張不全にもそうなのでしょうか? 血圧コントロールで困る症例があるのですが・・・。
麻植浩樹
伊藤 浩 編集
拡張不全の日常診療 Q&A pp206-207 中学医学社, 東京, 2015/4/20
29. Dyssynchrony 評価とスペックルトラッキングの解釈を教えてください
杜 徳尚, 伊藤 浩
北風政史 編集
心不全診療 Q&A - エキスパート 105 人からの回答 pp138-142 中外医学社, 東京, 2015/4/30
30. 右心機能の評価で最も有効な modality はどれですか? 特にエコー指標について教えてください
木島康文, 伊藤 浩
北風政史 編集
心不全診療 Q&A - エキスパート 105 人からの回答 pp143-144 中外医学社, 東京, 2015/4/30
31. 拡張機能の評価はどのようにしていけばよいですか? 前負荷, 後負荷に左右されにくい指標はありますか?
谷山真規子, 伊藤 浩
北風政史 編集

- 心不全診療 Q&A –エキスパート 105 人からの回答 pp170-175 中外医学社, 東京, 2015/4/30
32. HFpEF の治療はあるのでしょうか？収縮能が低下している心不全と異なるのですか？デバイス治療などはあるのでしょうか？
麻植浩樹, 伊藤 浩
心不全診療 Q&A –エキスパート 105 人からの回答 pp223-225 中外医学社, 東京, 2015/4/30
33. 脂肪酸のバランスはどの程度冠動脈イベントを予測可能か？またそれを変化させるとイベントは抑制可能か？
戸田洋伸, 伊藤 浩
小室一成 監修 阿古潤哉, 坂田泰史, 池田隆徳, 長谷部直幸 編集
EBM 循環器疾患の治療 2015-2016 pp100-104 中学医学社, 東京, 2015/5/1
34. 加算平均心電図(心室 Late Potential)の適応とその解釈をどうすべきか？
森田 宏
小室一成 監修 阿古潤哉, 坂田泰史, 池田隆徳, 長谷部直幸 編集
EBM 循環器疾患の治療 2015-2016 pp322-326 中学医学社, 東京, 2015/5/1
35. 診断 2. 心エコー
更科俊洋, 伊藤 浩
巽 浩一郎 企画 千海俊幸 編集
最新医学 別冊 診断と治療の ABC 104 肺高血圧症 pp55-63 最新医学社, 大阪, 2015/5/25
36. 序文
伊藤 浩
伊藤 浩 編集
実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 南江堂, 東京, 2015/7/20
37. RA系とカリクレイン—キニン系にACE阻害薬が作用するとどうなるのか教えてください。ACE活性が亢進する状態があるのでしょうか？
伊藤 浩
伊藤 浩 編集
実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp13-17 南江堂, 東京, 2015/7/20
38. ACE 阻害薬は二次性高血圧の診断にも使われるそうですが、具体的に説明してください。
中川晃志
伊藤 浩 編集
実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp78-82 南江堂, 東京, 2015/7/20
39. ACE 阻害薬は MMP(matrix-metalloproteinase)を抑制する作用があると言われています。その意味と冠動脈疾患イベントの予防との関連を教えてください。
三好 亨
伊藤 浩 編集
実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp107-110 南江堂, 東京, 2015/7/20
40. ACE 阻害薬は大動脈解離, 大動脈瘤に対する予防効果があると聞きました。その機序と臨床エビデンスを教えてください。

三好 亨

伊藤 浩 編集

実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp144-147 南江堂, 東京, 2015/7/20

41. ACE 阻害薬の血管スティフネスと中心血圧に対する影響を教えてください。

三好 亨

伊藤 浩 編集

実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp148-151 南江堂, 東京, 2015/7/20

42. 心不全治療ガイドラインでは心不全リスクがある段階（ステージ A）での ACE 阻害薬の使用を勧めています。その理由と具体的にどうしたら良いか教えてください。

中村一文

伊藤 浩 編集

実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp192-194 南江堂, 東京, 2015/7/20

43. ACE 阻害薬による高カリウム血症とその対策に関して教えてください。

吉田賢司、前島洋平

伊藤 浩 編集

実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp227-230 南江堂, 東京, 2015/7/20

44. ACE 阻害薬の禁忌に関して教えてください。

戸田洋伸、伊藤 浩

伊藤 浩 編集

実はすごい！ACE 阻害薬—エキスパートからのアドバイス 50 pp236-238 南江堂, 東京, 2015/7/20

45. 不全心筋のメカニズム

中村一文、高橋 生、木村朋生

坂田泰史 企画

最新医学 別冊心不全 診断と治療の ABC 106 pp42-49 最新医学社, 大阪, 2015/8/25

46. これから激増する成人先天性心疾患

伊藤 浩

赤木禎治、伊藤 浩 編集

成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp2-5 文光堂, 東京, 2015/9/1

47. 経胸壁心エコー図

麻植浩樹、伊藤 浩

赤木禎治、伊藤 浩 編集

成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp10-19 文光堂, 東京, 2015/9/1

48. 経食道心エコー図

木島康文

赤木禎治、伊藤 浩 編集

成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp20-25 文光堂, 東京, 2015/9/1

49. Fontan 手術の歴史と遠隔期の問題、再手術

杜 徳尚

- 赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp56-61 文光堂, 東京, 2015/9/1
50. 房室中隔欠損症—遠隔期の問題と再手術—
麻植浩樹, 伊藤 浩
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp115-122 文光堂, 東京, 2015/9/1
51. 卵円孔開存症
木島康文
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp131-135 文光堂, 東京, 2015/9/1
52. 動脈管開存症
高谷陽一
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp142-145 文光堂, 東京, 2015/9/1
53. 薬物療法
永瀬 聡
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp189-193 文光堂, 東京, 2015/9/1
54. アブレーション
中川晃志
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp194-198 文光堂, 東京, 2015/9/1
55. デバイス治療
西井伸洋
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp199-204 文光堂, 東京, 2015/9/1
56. 海外における診療体制の試み
杜 徳尚
赤木禎治, 伊藤 浩 編集
成人先天性心疾患パーフェクトガイド pp269-272 文光堂, 東京, 2015/9/1

【原著論文】

和文：

57. 一瀬論文に対する Editorial Comment

中村一文

心臓 47(9); 1117, 2015/9

欧文：

58. Clinical characteristics of responders to treatment with tolvaptan in patients with acute decompensated heart failure: Importance of preserved kidney size.

Toda H, Nakamura K, Nakahama M, Wada T, Watanabe A, Hashimoto K, Terasaka R, Tokioka K, Nishii N, Miyoshi T, Kohno K, Kawai Y, Miyaji K, Koide Y, Tachibana M, Yoshioka R, Ito H; Tolvaptan Registry Investigators.

J Cardiol. 2015 Jun 10. pii: S0914-5087(15)00153-7. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.04.017.

[Epub ahead of print]

59. Fate of Mitral Regurgitation After Transcatheter Closure of Atrial Septal Defect in Adults.
Takaya Y, Kijima Y, Akagi T, Nakagawa K, Oe H, Taniguchi M, Sano S, Ito H.
Am J Cardiol. 2015 Aug 1;116(3):458-62. doi: 10.1016/j.amjcard.2015.04.042. Epub 2015 May 7. PMID:26026868
60. Epoprostenol sodium for treatment of pulmonary arterial hypertension.
Saito Y, Nakamura K, Akagi S, Sarashina T, Ejiri K, Miura A, Ogawa A, Matsubara H, Ito H.
Vasc Health Risk Manag. 2015 May 14;11:265-70. doi: 10.2147/VHRM.S50368. eCollection 2015. Review.
61. Serum cystatin C level is associated with left atrial enlargement, left ventricular hypertrophy and impaired left ventricular relaxation in patients with stage 2 or 3 chronic kidney disease.
Sakuragi S, Ichikawa K, Yamada K, Tanimoto M, Miki T, Otsuka H, Yamamoto K, Kawamoto K, Katayama Y, Tanakaya M, Ito H.
Int J Cardiol. 2015 Jul 1;190:287-92. doi: 10.1016/j.ijcard.2015.04.189. Epub 2015 Apr 24.
62. Long-term outcome after transcatheter closure of atrial septal defect in older patients: impact of age at procedure.
Takaya Y, Akagi T, Kijima Y, Nakagawa K, Sano S, Ito H.
JACC Cardiovasc Interv. 2015 Apr 20;8(4):600-6. doi: 10.1016/j.jcin.2015.02.002.
63. Delivery of imatinib-incorporated nanoparticles into lungs suppresses the development of monocrotaline-induced pulmonary arterial hypertension.
Akagi S, Nakamura K, Miura D, Saito Y, Matsubara H, Ogawa A, Matoba T, Egashira K, Ito H.
Int Heart J. 2015 May 13;56(3):354-9. doi: 10.1536/ihj.14-338. Epub 2015 Apr 23.
64. Impact of Ezetimibe Alone or in Addition to a Statin on Plasma PCSK9 Concentrations in Patients with Type 2 Diabetes and Hypercholesterolemia: A Pilot Study.
Miyoshi T, Nakamura K, Doi M, Ito H.
Am J Cardiovasc Drugs. 2015 Jun;15(3):213-9. doi: 10.1007/s40256-015-0119-2.
65. Decreased Intrathoracic Impedance Associated With OptiVol Alert Can Diagnose Increased B-Type Natriuretic Peptide - MOMOTARO (Monitoring and Management of OptiVol Alert to Reduce Heart Failure Hospitalization) Study.
Nishii N, Kubo M, Okamoto Y, Fujii S, Watanabe A, Toyama Y, Yamada T, Doi M, Morita H, Ito H; MOMOTARO Investigators.
Circ J. 2015 May 25;79(6):1315-22. doi: 10.1253/circj.CJ-15-0076. Epub 2015 Mar 17.
66. Comparison of outcomes in patients with probable versus definite cardiac sarcoidosis.
Takaya Y, Kusano KF, Nakamura K, Ito H.
Am J Cardiol. 2015 May 1;115(9):1293-7. doi: 10.1016/j.amjcard.2015.01.562. Epub 2015 Feb 12.
67. Association between coronary artery calcification and left ventricular diastolic dysfunction in elderly people.
Osawa K, Miyoshi T, Oe H, Sato S, Nakamura K, Kohno K, Morita H, Kanazawa S, Ito H.
Heart Vessels. 2015 Feb 12. [Epub ahead of print]
68. Outcomes in patients with high-degree atrioventricular block as the initial manifestation of cardiac sarcoidosis.

- Takaya Y, Kusano KF, Nakamura K, Ito H.
Am J Cardiol. 2015 Feb 15;115(4):505-9. doi: 10.1016/j.amjcard.2014.11.028. Epub 2014 Nov 29.
69. Remote ischemic preconditioning reduces contrast-induced acute kidney injury in patients with ST-elevation myocardial infarction: a randomized controlled trial.
Yamanaka T, Kawai Y, Miyoshi T, Mima T, Takagaki K, Tsukuda S, Kazatani Y, Nakamura K, Ito H.
Int J Cardiol. 2015 Jan 15;178:136-41. doi: 10.1016/j.ijcard.2014.10.135. Epub 2014 Oct 23.
70. Single administration of vildagliptin attenuates postprandial hypertriglyceridemia and endothelial dysfunction in normoglycemic individuals.
Noguchi K, Hirota M, Miyoshi T, Tani Y, Noda Y, Ito H, Nanba S.
Exp Ther Med. 2015 Jan;9(1):84-88. Epub 2014 Nov 5.
71. Non-invasive computed fractional flow reserve from computed tomography (CT) for diagnosing coronary artery disease – Japanese results from NXT trial (Analysis of Coronary Blood Flow Using CT Angiography: Next Steps).
Miyoshi T, Osawa K, Ito H, Kanazawa S, Kimura T, Shiomi H, Kuribayashi S, Jinzaki M, Kawamura A, Bezerra H, Achenbach S, Nørgaard BL.
Circ J. 2015;79(2):406-12. doi: 10.1253/circj.CJ-14-1051. Epub 2014 Dec 2.
72. Nonalcoholic Hepatic Steatosis Is a Strong Predictor of High-Risk Coronary-Artery Plaques as Determined by Multidetector CT.
Osawa K, Miyoshi T, Yamauchi K, Koyama Y, Nakamura K, Sato S, Kanazawa S, Ito H.
PLoS One. 2015 Jun 30;10(6):e0131138. doi: 10.1371/journal.pone.0131138. eCollection 2015. PMID:26125952
73. An increase in the coronary calcification score is associated with an increased risk of heart failure in patients without a history of coronary artery disease.
Sakuragi S, Ichikawa K, Yamada K, Tanimoto M, Miki T, Otsuka H, Yamamoto K, Kawamoto K, Katayama Y, Tanakaya M, Ito H.
J Cardiol. 2015 Aug 5. pii: S0914-5087(15)00205-1. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.06.014. [Epub ahead of print] PMID:26254962
74. Epoprostenol Therapy for Pulmonary Arterial Hypertension.
Akagi S, Nakamura K, Matsubara H, Ogawa A, Sarashina T, Ejiri K, Ito H.
Acta Med Okayama. 2015 Jun;69(3):129-36.
75. Comprehensive assessment of morphology and severity of atrial septal defects in adults by CT.
Osawa K, Miyoshi T, Morimitsu Y, Akagi T, Oe H, Nakagawa K, Takaya Y, Kijima Y, Sato S, Kanazawa S, Ito H.
J Cardiovasc Comput Tomogr. 2015 Jul-Aug;9(4):354-61. doi:10.1016/j.jcct.2015.04.007. Epub 2015 May 1. PMID:26088383
76. Comparison of effects of sitagliptin and voglibose on left ventricular diastolic dysfunction in patients with type 2 diabetes: results of the 3D trial.
Oe H, Nakamura K, Kihara H, Shimada K, Fukuda S, Takagi T, Miyoshi T, Hirata K, Yoshikawa J, Ito H; FESC, for Effect of a DPP-4 inhibitor on left ventricular diastolic dysfunction in patients with type 2 diabetes and diabetic cardiomyopathy (3D) study investigators.
Cardiovasc Diabetol. 2015 Jun 19;14:83. doi: 10.1186/s12933-015-0242-z. PMID:26084668

77. Risk stratification in patients with Brugada syndrome without previous cardiac arrest – prognostic value of combined risk factors.
Okamura H, Kamakura T, Morita H, Tokioka K, Nakajima I, Wada M, Ishibashi K, Miyamoto K, Noda T, Aiba T, Nishii N, Nagase S, Shimizu W, Yasuda S, Ogawa H, Kamakura S, Ito H, Ohe T, Kusano KF.
Circ J. 2015;79(2):310-7. doi: 10.1253/circj.CJ-14-1059. Epub 2014 Nov 26.
78. Incidence and Clinical Significance of Brugada Syndrome Masked by Complete Right Bundle-Branch Block.
Wada T, Nagase S, Morita H, Nakagawa K, Nishii N, Nakamura K, Kohno K, Ito H, Kusano KF, Ohe T.
Circ J. 2015 Nov 25;79(12):2568-75. doi: 10.1253/circj.CJ-15-0618. Epub 2015 Oct 8. PMID:26447120
79. Postprandial hyperlipidemia as a potential residual risk factor.
Nakamura K, Miyoshi T, Yunoki K, Ito H.
J Cardiol. 2015 Dec 29. pii: S0914-5087(15)00383-4. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.12.001. [Epub ahead of print] Review.PMID:26744235
80. Influence of transcatheter closure of atrial communication on migraine headache in patients with ischemic stroke.
Takaya Y, Akagi T, Kijima Y, Nakagawa K, Kono S, Deguchi K, Sano S, Ito H.
Cardiovasc Interv Ther. 2015 Dec 28. [Epub ahead of print]PMID:26711632
81. Treat and Repair Strategy in Patients With Atrial Septal Defect and Significant Pulmonary Arterial Hypertension.
Kijima Y, Akagi T, Takaya Y, Akagi S, Nakagawa K, Kusano K, Sano S, Ito H.
Circ J. 2015 Dec 25;80(1):227-34. doi: 10.1253/circj.CJ-15-0599. Epub 2015 Nov 13.PMID:26567484
82. Prognostic significance of endothelial dysfunction in patients undergoing percutaneous coronary intervention in the era of drug-eluting stents.
Kubo M, Miyoshi T, Oe H, Ohno Y, Nakamura K, Ito H.
BMC Cardiovasc Disord. 2015 Sep 23;15(1):102. doi: 10.1186/s12872-015-0096-z. PMID:26399321
83. Enhancement of Spontaneous Activity by HCN4 Overexpression in Mouse Embryonic Stem Cell-Derived Cardiomyocytes - A Possible Biological Pacemaker.
Saito Y, Nakamura K, Yoshida M, Sugiyama H, Ohe T, Kurokawa J, Furukawa T, Takano M, Nagase S, Morita H, Kusano KF, Ito H.
PLoS One. 2015 Sep 18;10(9):e0138193. doi: 10.1371/journal.pone.0138193. eCollection 2015.PMID:26384234
84. Arrhythmia management after device removal
Nobuhiro Nishii,
Journal of Arrhythmia Available online 24 October 2015 doi:10.1016/j.joa.2015.09.004

【総説】

和文：

85. 担がん患者と循環器疾患：周術期管理とDVT
戸田洋伸, 伊藤 浩
循環器ナーシング 5(7); 66-76, 2015/7/1
86. 肺高血圧に対する薬物治療
更科俊洋、斎藤幸弘、中村一文

- Heart View 19(3); 76-82, 2015/3/9
87. 肺高血圧症基礎疾患別の病態 慢性血栓塞栓性肺高血圧症(CTEPH)
赤木 達, 伊藤 浩
Heart View 19(7); 39-44, 2015/7/9
88. 軸偏位・回転異常を読む
寒川睦子
Heart View 19(9); 94-101, 2015/9/9
89. 肺高血圧症～肺高血圧症におけるバイオマーカー測定の意義～
更科俊洋, 江尻健太郎, 赤木 達, 中村一文
Heart View 19(12); 77-82, 2015/11/9
90. 周術期の使い方
戸田洋伸, 伊藤 浩
Heart View 19(13); 1410-1415, 2015/12/9
91. 収縮機能計測
麻植浩樹、伊藤 浩
心エコー 16(3); 220-229, 2015
92. 巻頭言 徹底比較！心エコーとマルチモダリティーCT・MRI・シンチグラフィ
伊藤 浩, 丸尾 健
心エコー 16(6), 2015/6/1
93. 感染性心内膜炎にて手術紹介となった1例
宮崎晋一郎, 西村和修, 伊藤 浩
心エコー 16(6): 644-648, 2015.
94. 巻頭言 今こそ！負荷心エコー法
伊藤 浩、麻植浩樹
心エコー 16(7), 2015/7/1
95. 負荷心エコー法をはじめ！
麻植浩樹、伊藤 浩
心エコー 16(7); 656-661, 2015/7/1
96. 左室緻密化障害
麻植浩樹, 伊藤 浩
心エコー 16(10); 1002-1012, 2015/10/1
97. デバイスリコールの実態と対応
西井伸洋
呼吸と循環 63(5); 439-445, 2015/5/15
98. 肺高血圧を伴う心房中隔欠損症例の経カテーテル閉鎖術の治療効果
渡辺修久, 麻植浩樹, 赤木禎治, 更科俊洋, 高谷陽一, 木島康文, 赤木 達, 中村一文,
岡田 健, 伊藤 浩
呼吸と循環 63(8); S53-S54, 2015/8
99. ボセンタン継続例とアンプリセンタンへ変更例での治療効果の検討
更科俊洋, 赤木 達, 麻植浩樹, 中村一文, 伊藤 浩
呼吸と循環 63(8); S43, 2015/8
100. 肺高血圧症患者におけるドプラ法を用いた肺血管抵抗推定の有用性
麻植浩樹, 池田まどか, 赤木 達, 大野佑子, 更科俊洋, 渡辺修久, 中村一文, 森田 宏,
伊藤 浩

- 呼吸と循環 63(8); S42, 2015/8
101. Basigin は血管平滑筋細胞増殖を促進し、肺高血圧症を悪化させる
佐藤公雄, 鈴木康太, 大村淳一, 菊池順裕, 矢尾板信裕, 杉村宏一郎, 福本義弘,
中村一文, 伊藤 浩, 下川宏明
呼吸と循環 63(8); S35-S36, 2015/8
102. 肺高血圧症の血管リモデリングとその治療
中村一文, 更科俊洋, 赤木 達
呼吸と循環 63(8); S30, 2015/8
103. 右室機能を考えなおす 右室後負荷は、どのくらい重要か
中村一文, 時岡浩二, 更科俊洋, 赤木 達, 伊藤 浩
呼吸と循環 63(8); S19-S20, 2015/8 号
104. 日本から世界に向けて肺高血圧症の基礎研究をどう発信していくか? PGI₂ 封入ナノ粒子
を用いた肺高血圧症の新規治療法
赤木 達, 中村一文, 更科俊洋, 江頭健輔, 伊藤 浩
呼吸と循環 63(8); S12-S12, 2015/8
105. 肺動脈性肺高血圧症治療剤「マシテンタン (オプスミット[®]錠)」のインパクト
更科俊洋, 赤木 達, 中村一文
PHARM STAGE 15(5); 35-39, 2015
106. 僧帽弁輪移動速度(e')による拡張能の評価の意義と限界
伊藤 浩
Medical Technology 別冊 98-104, 2015/4/20
107. 特発性・遺伝性肺動脈性肺高血圧症に対する薬物治療
中村一文, 更科俊洋, 江尻健太郎, 赤木 達
Angiology Frontier 14(2); 11-17, 2015/8
108. β 遮断薬を臨床で活かす - 貼付剤の役割と可能性 -
伊藤 浩
MEDICAMENT NEWS (2199): 9-9, 2015.
109. 心臓サルコイドーシスにおける加算平均心電図による心室遅延電位 (LP : Late Potential)
の特徴
寒川睦子, 森田 宏, 中川晃志, 西井伸洋, 永瀬 聡, 中村一文, 河野晋久, 伊藤 浩,
草野研吾, 大江 透
心電図 35(suppl-1): 5023-5023, 2015.
110. ハイリスク高血圧に対する β 遮断薬の選択
伊藤 浩
Therapeutic Research 36(1): 11-18, 2015.
111. 活躍の場を広げる循環看護師 : 循環器診療の新たな担い手として
伊藤 浩, 三浦稚郁子, 荻野恵理, 吉田俊子
Therapeutic Research 36(10): 919-922, 2015.
112. β 遮断薬を臨床で活かす - 貼付剤の役割と可能性 -
伊藤 浩
Therapeutic Research 36(10): 935-940, 2015.
113. ミニ特集 なぜ? どうして? が早わかり ナースのための β 遮断薬講座
伊藤 浩
ハートナーシング 28(1): 87-87, 2015.
114. 心臓領域 (特集 携帯エコーの切り開く新しい世界) -- (携帯エコーを使いこなす)

- 酒谷 優佳, 麻植 浩樹, 伊藤 浩
成人病と生活習慣病 45(4): 507-518, 2015/4
115. DPP-4 阻害薬と血管内皮機能
野田陽子, 伊藤 浩
医学のあゆみ 254(4): 304-305, 2015/7/25
116. ハイリスク高血圧に対する β 遮断薬の選択
伊藤 浩
心臓 47(4): 507-510, 2015.
117. 抗血小板薬を知る、使う
伊藤 浩
日本血栓止血学会誌 26(2): 158, 2015/4
118. 目でみる肺高血圧症 肺高血圧症の電子顕微鏡像
中村一文, 赤木 達, 三浦 綾, 伊藤 浩
Pulmonary Hypertension Update 1(2): 4-8, 2015/11/10
119. 門脈圧亢進症の病態と治療 基礎から臨床へ 門脈圧亢進症における心肺機能と酸化ストレスについての検討
高木章乃夫, 寺尾正子, 安中哲也, 白羽英則, 中村進一郎, 麻植浩樹, 中村一文, 岡田裕之
日本門脈圧亢進症学会雑誌 21(3): 67, 2015/8
120. 動脈グラフト周囲脂肪の炎症に関する検討
横田武典, 三隅祐輔, 榊田浩禎, 時岡浩二, 中村一文, 伊藤 浩, 正井崇史
日本心臓血管外科学会雑誌 44(Suppl): 380, 2015/1
121. 疾患特異的 iPS 細胞による新たな先天性心疾患モデルの作成
小林純子, 吉田賢司, 樽井 俊, 永井祐介, 笠原真悟, 成瀬恵治, 伊藤 浩, 佐野俊二, 王 英正
日本小児循環器学会雑誌 31(suppl): 5109-5109, 2015.
122. 成人先天性心疾患患者における Co-morbidity
赤木禎治, 中川晃志, 高谷陽一, 笠原慎吾, 伊藤 浩, 佐野俊二
日本小児循環器学会雑誌 31(suppl): 5129-5129, 2015.
123. 心疾患合併高血圧症における併用療法
高谷陽一, 伊藤 浩
血圧 22(11): 820-823, 2015/11/1
124. ナノ粒子を用いた Drug Delivery System
赤木達, 中村一文
Medical Practice 32(12): 2001-2003, 2015.
125. 診断の進め方と重症度評価 心エコー検査
高谷陽一, 伊藤 浩
内科 116(3): 383-387, 2015/9/1

【症例報告】

和文:

126. 巨大右室を必須緩徐伝導路とするマクロリエントリー性心室頻拍を合併した成人 Ebstein 奇形の一例
永瀬 聡, 中川晃志, 久保元基, 上岡 亮, 高谷陽一, 西井伸洋, 中村一文, 森田 宏,

伊藤 浩

日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 172, 2015/1

127. 三尖弁輪を旋回する macroreentrant VT を認めた Fallot 四徴症術後の一例
西井伸洋, 久保元基, 中川晃志, 永瀬 聡, 森田 宏, 伊藤 浩, 笠原真吾, 赤木禎治,
佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 163, 2015/1
128. 心臓再同期療法(CRT)により心機能の改善を得た修正大血管転位の3例
戸田洋伸, 西井伸洋, 中川晃志, 永瀬 聡, 森田 宏, 伊藤 浩, 笠原真吾, 赤木禎治,
佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 154, 2015/1
129. 両大血管右室起始・Fontan 術後でチアノーゼが残存している挙児希望をもつ女性に対する
アセスメントについて
越智香織, 西井伸洋, 戸田洋伸, 中川晃志, 永瀬 聡, 森田 宏, 伊藤 浩, 笠原真吾,
赤木禎治, 佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 149, 2015/1
130. 積極的な肺高血圧治療により、肺移植が回避可能となった成人心室中隔欠損症の1例
川畑拓也, 笠原真悟, 樽井 俊, 黒子洋介, 小谷恭弘, 吉積 功, 新井禎彦, 更科俊洋,
伊藤 浩, 赤木禎治, 佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 134, 2015/1
131. 心房中隔欠損症に対するカテーテル治療後の僧帽弁閉鎖不全症
高谷陽一, 赤木禎治, 木島康文, 中川晃志, 麻植浩樹, 佐野俊二, 伊藤 浩
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 129, 2015/1
132. 動脈管コイル塞栓術後、急性肺動脈解離を来した肺動脈瘤に対し外科治療を施行した1例
小谷恭弘, 樽井 俊, 更科俊洋, 藤井泰宏, 黒子洋介, 川畑拓也, 吉積 功, 新井禎彦,
赤木禎治, 笠原真悟, 伊藤 浩, 佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 128, 2015/1
133. 心房中隔欠損症患者における心房細動カテーテルアブレーション後の欠損孔の変化
中川晃志, 赤木禎治, 永瀬 聡, 高谷陽一, 西井伸洋, 中村一文, 森田 宏, 伊藤 浩
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 118, 2015/1
134. 成人先天性心疾患センター開設と教育体制の確立
赤木禎治, 中川晃志, 高谷陽一, 三好 亨, 西井伸洋, 大月審一, 笠原真吾, 佐野俊二,
伊藤 浩
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 110, 2015/1
135. 重症不整脈源性右室心筋症に対する Fontan 手術の検討
三好章仁, 永瀬 聡, 中川晃志, 久保元基, 上岡 亮, 西井伸洋, 中村一文, 森田 宏,
伊藤 浩, 佐野俊二
日本成人先天性心疾患学会雑誌 4(1); 107, 2015/1
136. 心室細動を初発症状とした心アミロイドーシスの1例
小野 環, 森田 宏, 木村朋生, 時岡浩二, 中川晃志, 西井伸洋, 永瀬 聡, 中村一文,
伊藤 浩, 田中健大, 柳井広之, 安藤 翠, 由谷親夫
心臓 47(Suppl.1); 33-37, 2015/8

【その他】

137. 2011-2013 年度合同研究班報告

2014 年度版 慢性肺動脈血拴塞栓症に対する ballon pulmonary angioplasty の適応と実
施法に関するステートメント

伊藤 浩 (主査)

The Japanese Circulation Society 2015/3/5